

令和4年度わかもの会議

わかもの会議テーマ

区まちづくり基金の活用方法を考えよう

区まちづくり基金とは、区のまちづくりへの想いを生かすために平成28年度に設置された基金で、令和3年度からふるさと納税寄付金の急増により基金残高が増えています。

今回学生のみなさまから、千種区の『留学生が多い』『住民の異動が多い』『学生が多い』という特性を踏まえた提案をいただきました。提案いただいた内容については、区役所内で共有し新たな事業としての実施可能性を検討し、今後の区政運営に活かしていきたいと考えています。

次ページより、学生のみなさまからいただいた提案をまとめさせていただいておりますので、是非ご覧ください。

愛知淑徳大学で8グループから
基金活用方法の提案をもらったよ！
順番に紹介します！



提案①：クリーンウォーク

内容

千種区は転入転出が多いという特性があるので、仲間づくりの一助となる企画を考えた。

クリーンウォークとは、ウォーキングをしながら清掃をするもの。

千種公園で開催し、対象者は未就学児とその親で4名程度のグループに分かれ実施する。

クリーンウォーク開始前には、ごみの分別方法について講習会を行い、分別率UPも目指す。

基金 用途

- ・クリーンウォーク事業委託料
- ・参加特典（イオン等で使える商品券を想定）
- ・ごみ袋購入費、ごみ収集費

提案②：外国人に向けた防災

内容

千種区は外国人（留学生）が多いという特性があるので、災害が発生したときに外国人が困らないようにする必要がある。

外国人が被災時に感じる不安として、コミュニケーションがとれないこと、専門用語が多く必要な情報が得られないことが考えられる。

そこで、必要な情報を予め記載したコンパクトなカードを作成する。避難所で言語がわからずコミュニケーションが取れなくても、このカードがあれば自身の情報を周囲に知ってもらうことができる。

カードは町内会・自治会で配布することで、コミュニケーションのきっかけにもなる。

基金 用途

- ・カード印刷費

提案③ 千種区用途別マップ

内容

千種区には、急な坂道や階段が多く、街灯が少ない場所もあり、移動に不安を感じている人がいる。そこで、Google マップを使用して『千種区用途別マップ』を作成する。このマップは坂道や階段や街灯が少ない道をマップ上に色を付けて示してくれるもので、道の調査は、小学校の「まちたんけん」の時間を活用できればと考えている。
このマップがあれば、自分に合った道で移動することが可能になる。

基金 用途

- ・ 広報費

提案④ ランゲージカフェ

内容

千種区には外国人（留学生）が多いという特性があるため、日本人と外国人の交流の場を提案。
年4回開催を想定しており、回ごとにテーマの国を設定。テーマとなった国の伝統の遊び等を通じて交流を深める。
この事業が外国人コミュニティで拡散され、千種区の知名度向上にも寄与することを目指す。

基金 用途

- ・ 人件費
- ・ 会場費
- ・ ゲーム代
- ・ お茶代、お菓子代
- ・ 広報費

提案⑤ タクシーを利用した区内観光

内容 千種区は大学数が多く、留学生も多いことから、土地勘がなく行動範囲が限られてしまっている新入生や留学生が多くいることが考えられる。

そこで、『一日で千種区のことをまるわかりタクシーツアー』を提案。千種区のことを知ってもらうためにタクシーで千種区を観光するもので、ツアーガイドは地元の大学生が行う。千種区のことを知ってもらい、さらには留学生同士や、日本人学生と留学生との交流が生まれることで、豊かな生活を送ることができるようになることを目指す。

**基金
用途**

- ・タクシー代
- ・各施設利用料
- ・昼食代
- ・広告費

提案⑥ 子どもの遊び場マップ

内容 千種区は地域の一部は文教地区に指定されており、子育て世帯に人気があるため、そういった世帯向けに『子どもの遊び場マップ』を作成。情報更新者は、遊び場利用者自身。遊び場に設置されているQRコードを読み取り情報を入力する。
(混雑状況、遊具の状態、利用した感想など)

駐車場についても、遊び場をタップすると周辺の駐車場情報が表示されるようにする。

**基金
用途**

- ・アプリ作成費、維持費
- ・QRコード作成・設置費(委託)

提案⑦ Jアラート広報

内容 千種区区民アンケートの結果によると、区民が知りたいと思っている情報1位が「いざというときの防災情報」。
Jアラート対策については、津波・土砂災害等対策と比較すると発信されている情報が少ないため、Jアラート対策の動画を作成する。動画内では、こあらっちにJアラート対応について説明してもらう。さらにポスターを作成し、動画閲覧用のQRコードを添付し、学校や駅構内に掲示する。

**基金
用途**

- 動画作成費
- ポスター作成費
- ポスター構内掲示費

提案⑧ 自転車交通事故防止対策

内容 千種区は、学生が多い特性があり、自転車利用者数が多い。大通りをかなりのスピードで走っている自転車をよく見かける上、区内の自転車事故件数を前年比で増加している。自転車事故減少を目指して、ラバーポール設置を提案。千種一今池間の交差点及び吹上駅周辺の複数個所に設置する。

**基金
用途**

- ラバーポール代
- ラバーポール設置費